実験の検証期間の運行形態および川合土田線の運休期間の延長について

内容

実験結果の検証、運行形態の決定、必要な手続き、準備、広報の期間 (H21 年 12 月 ~ H22 年 3 月)はデマンド 運行方式により運行する。

川合土田線の運休期間を平成22年3月末日まで延長する。

	時期		H21				H22			
	中寸共力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月~	
					・検証				(選択肢)	
					・運行形態の決定				・川合土田線(定時定路線運行)	
電話で予約バス		実験			・手続き				・電話で予約バス(デマンド運行)	
					・準備					
					・広報					
JII1	合土田線	運休								

【理由】

・ 地域住民に対するヒアリングでは、川合土田線の沿線地区の公共交通の将来形として電話で予約 バス (デマンド運行方式)の方が有効との結果が得られた。

電話で予約バス」の経過と今後の展開(フロー図) 平成22年 平成21年 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 アンケート調査 ・さつきバス利用者 配布 (6日間) 回収 分析 回収 (11/1~15)分析 電話で予約バス利用者 配布 (10/10~11/7) 回収 (~11/14)分析 川合土田線の沿線住民 配布 (10/16) 回収 (~11/2)分析 ヒアリング調査 ·地域住民 運行方式に関するヒアリング 運行事業者 運行状況に関するヒアリング 検証 ・アンケート結果などデータに基づく検証 市 今後の運行方式の方向付け、改善点の明確化 協議 運行方式の選択の協議 デマンド運行検討会 川合土田線(定時定路線運行) 電話で予約バス(デマンド運行) 実験の検証期間の 運行方式の選択の協議 運行形態の協議 川合土田線(定時定路線運行) **地域公共交通協議会** ・川合土田線の運休の 電話で予約バス(デマンド運行) 延長の協議 運輸局手続き 運行準備 川合土田線の運休の 必要な手続き、準備、広報 広報 延長の手続き、広報 電話で予約バス 無料乗車体験 9日間 実験運行 9/1~、火木土 運行継続